

公共事業再評価調書(5回目再評価)

主管課： 都市公園課

1 事業概要	事業名： 沖縄県総合運動公園整備事業		前再評価年度： 令和4年度		
	事業種別： 都市公園事業	事業主体： 沖縄県		(S56~R7)	
	事業箇所： 沖縄市,北中城村	根拠法令： 都市計画法、都市公園法		事業期間： S56~R12	
	総事業費(百万円) 44,530	費用内訳： 補助1/2		事業量： 70.4ha	
(整備目的)	沖縄を代表する週末型の野外レクリエーション需要に対応できる広域公園とする。また、国民体育大会の主会場としてふさわしい運動競技施設を備えた公園とする。				
1-2 前再評価以降の計画変更	・事業期間の変更である。				
2 再評価 該当項目	<input type="checkbox"/> ① 事業着手から10年を経過 <input type="checkbox"/> ② 事業着手から5年以内の工事未着手 <input type="checkbox"/> ③ 再評価後一定期間(5年)を経過 <input type="checkbox"/> ④ 事業の中止 <input checked="" type="checkbox"/> ⑤ その他(事業期間の変更)				
3 再評価に至った主な要因 (具体的理由)	<input type="checkbox"/> ① 用地取得等の困難 <input type="checkbox"/> ② 調査・設計の困難 <input type="checkbox"/> ③ 事業の拡大 <input type="checkbox"/> ④ 予算の確保 <input type="checkbox"/> ⑤ 手続き・法令の問題 <input type="checkbox"/> ⑥ 他事業との関係 <input type="checkbox"/> ⑦ 整備効果の問題 <input type="checkbox"/> ⑧ 当初計画の長期 <input checked="" type="checkbox"/> ⑨ その他(関係機関等協議)				
4 事業の 進捗状況 (R7年, 3月時点)	項目	事業費(百万円)	整備率(ha)	用地取得(ha)	用地取得(筆)
	計画	44,530	70.4	70.4	1,001
	実施済	41,385	69.7	69.7	872
	率	93%	99%	99%	87%
4-2 前再評価以降の主な進捗	・体育館床の改築を行った。 ・公園北側かりゆし広場において、障害者が健常者とふれあい理解し合える場として、インクルーシブ遊具の整備を行った。				
5 事業効果の 評価指標 (検討年50年) (基準年R7年) (単位:百万円)	①直接便益(旅行費用価値)	79,194	① 用地費	8,359	
	②間接便益 (環境:28,197、防災:39,164)	67,361	② 施設整備費	34,899	
	総便益	146,555	③ 維持管理費	28,081	
	基準年換算(B)	219,664	総費用	71,339	
	基準年換算(C)		基準年換算(C)	180,811	
	費用便益比 (B/C) = 219,664 / 180,811 = 1.21				
6 事業を巡る 状況の変化 (前再評価以降)	① 社会・経済： 令和5年5月に新型コロナウイルスが5類感染症へ移行し、イベントや競技大会がコロナ禍前と同等に開催されるようになった。また、令和16年に沖縄県で国民スポーツ大会の開催が予定されている。 ② 地元・自治体： 特になし ③ 利害関係者： 運動施設を利用する各競技団体から、施設修繕や改築等の要望がある。				
7 事業の必要性 や効率性	① 事業の必要性・緊急性・有効性など： 本公園は、各種スポーツ大会が多く開催されるとともに週末型レクリエーションを楽しむ県民が多く訪れる公園であるため、幅広い競技利用に対応できる施設整備と、既存施設の再整備や改築を引き続き行う必要がある。 ② 事業の効率性：(代替案等の可能性) 整備率99%、用地取得率99%であり、現計画の推進を図ることが効率的である。 ③ 事業効果の発現状況： 各種スポーツ大会やレクリエーション等、多くの県民に利用されている。				
8 今後の対応 方針・見直し	① 事業計画等： 駐車場の整備や老朽化した施設の改築を行うとともに、令和16年度開催予定の国民スポーツ大会に向けて、関係機関と連携して公園整備に取り組む。 ② 対住民関係： 未取得用地について、引き続き補償・用地交渉を行う。 ③ 執行体制等： 現在の組織体制で執行は可能である。				
9 対応方針	<input checked="" type="checkbox"/> ① 事業継続(現計画) <input type="checkbox"/> ② 事業継続(見直し) <input type="checkbox"/> ③ 事業の中止				
10 その他 (前再評価での主な 意見等)	・駐車料金を徴収することも検討したほうがよいのではないかと。 ・自転車競技場について、単純に駐車場が足りないから仮設の競技場をどこかに移設するということではなく、現状をしっかりと分析すると議論もしやすいと考える。 ・コロナ以前は県外や海外の人にも多く利用されていたと思うが、受益者負担のスキームを導入することを検討できないか。				

\* 1事業概要の上段( )は前再評価時点の計画